

令和6年度事業報告

我が国は、少子高齢化の進展、長期の人口減少過程にある中、65歳以上の高齢者人口は今後も増加し、令和25年（2043年）にピークを迎え、また、高齢化率はその後も上昇を続けると推計されている。長野県においても同様の推計がなされているが、高齢化率は令和6年10月時点で33.1%と全国平均(29.3%)を上回って上昇を続けている。

生産年齢人口が減少する中、国においては年齢に関わりなく意欲のある誰もが働き続けることができる生涯現役社会の実現を目指した取り組みが進められ、シルバー事業については地域における高齢者の多様なニーズに応じた就業機会を確保するため、人手不足分野や現役世代を支える分野での就業機会の拡大、マッチング機能の強化、地域の特色や実情を踏まえた積極的な取り組み等が求められている。

県内21のシルバー人材センター（以下「センター」という。）においては、就業機会の確保・提供等を通じて会員の生きがいの充実、健康の維持・増進、経済的な安定等を図っているが、同時に地域における様々な課題解決の担い手としての役割を担うセンターへの期待は、一層大きなものとなっている。

しかし、会員の減少、後継者不足等から仕事の依頼に応じられないケースや、仕事はあってもマッチングに至らない状況が顕在化しており、後継者育成を含め会員の確保や高齢者の就業ニーズに応じた多様な就業機会の確保が大きな課題となっている。

県内の社会経済活動はコロナ禍から脱した後、回復傾向で推移している中、令和6年度の連合会では、会員の減少傾向からの脱却、安心安全なシルバー事業の展開、シルバー事業を取り巻く新たな制度等への円滑な対応などを目指し、「会員の拡大と就業機会の拡大」「安全就業の徹底と適正就業の推進」など5つの重点項目を掲げ、センターや関係機関と連携を図り、諸事業を推進してきた。

本県シルバー事業の令和6年度の状況を見ると、企業における70歳までの就業機会確保の努力義務化の影響等により、会員数は、15,237人（対前年度比▲498人、96.8%）と、減少傾向に歯止めがかからず15年連続の減少となり、減少幅も拡大している。

また、契約金額についても、会員が減少する中、全体では8,805百万円（対前年度比▲70百万円、99.2%）と、昨年を下回り、依然厳しい状況が続いている。伸びを示してきたシルバー派遣事業についても、受注額は1,519百万円（対前年度比106.0%）と伸びを示しているが、就業延人員の伸び（対前年比+0.3%）や最低賃金の上昇等に伴う単価アップの状況等勘案すると、事業量としての拡大はわずかな部分に留まることが窺える。

安全就業の面では、全センターでの安全パトロールの実施、就業前安全ミーティングの徹底の推進などセンターと一丸となって事故防止に取り組んだところであるが、事故発生件数は252件（対前年度比+24件）と2年連続20件を超す大幅な増加とな

った。今後一層の実効ある取組が求められるところであり、特に除草作業における飛石事故に伴う損害賠償事故件数の増加が著しく、その抑制対策が急務となっている。

また、引き続き長野労働局から「高齢者活躍人材確保育成事業」を受託し、シルバー事業への理解を深めるための様々な媒体による周知・広報活動を行ったほか、就業体験や技能講習などを実施し、会員の拡大、発注企業の拡大に向け取り組んだ。

一方、シルバー事業を取り巻く状況をみると、令和 6 年 11 月から施行されたフリーランス法とこの対応に関連して厚生労働省から方針が示された契約方法の見直し、また、事務の効率化による経営基盤の強化を図るためのデジタル化の推進、更には新たな公益法人制度への対応など環境が大きく変化しているなか、円滑な対応が図られるよう情報提供、情報交換の場の設定などセンターへの支援に務めた。

令和 6 年度の個別の事業実施状況等は次のとおりである。

第1 法人の概況（令和7年3月 31 日現在）

1 設立年月日

平成 10 年 9 月 25 日（平成 23 年 4 月 1 日、公益社団法人に名称変更）

2 定款に定める目的

連合会は、県下において定年退職者等の高年齢者（以下「高年齢者」という。）の希望に応じた就業で、臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務（当該業務に係る労働力の需給の状況、当該業務の処理の実情等を考慮して厚生労働大臣が定めるものに限る。）に係るものの機会を確保し、これらの者に対して組織的に提供することにより、その就業を援助するとともに、この活動を健全に発展させ、又は、就業の促進に関連する講習会、面接会、その他これに関連する諸事業を行うことにより、これらの者の生きがいの充実、健康の増進、社会参加の推進を図ることにより、高年齢者の能力を活かした地域社会づくり及び地域の福祉の向上に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

公益目的事業

- (1) 臨時的かつ短期的な就業（雇用によるものを除く。）又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものを除く。）を希望する高年齢者のために、これらの就業の機会を確保し、及び組織的に提供すること。
- (2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務若しくはその能力を活用して行う業務（高年齢者等の雇用の安定等に関する法律（昭和 46 年法律第 68 号）第 39 条第 1 項の規定により長野県知事が指定する業種及び職種に限る。）に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高年齢者のために、職業紹介事業又は労働者派遣事業を行うこと。
- (3) 高年齢者に対し、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就

業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習を行うこと。

- (4) 高年齢者の就業に関する情報の収集及び提供を行うこと。
- (5) 高年齢者の就業に関する調査研究を行うこと。
- (6) 高年齢者の就業に関する指導相談を行うこと。
- (7) 高年齢者の就業に関する普及啓発を行うこと。
- (8) 高年齢者の雇用又は就業の場を確保するため、国、県等の策定する講習会等の事業を行うこと。
- (9) 国、県等の策定する雇用対策に係る事業を行うこと。
- (10) 前号までに掲げるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

4 会員の状況

- ・正会員（拠点センター） 21 センター
- ・賛助会員（構成市町村） 66 市町村（19 市 23 町 24 村）未設置：11 村
- ・拠点センター登録会員数 15,237 人（前年度比 96.8%）
（うち男性） （10,236）人
（うち女性） （ 4,988）人

※入会申込書及び会員票の性別欄の記載が任意となり、未回答登録者がいるため、男女別の合計は全体の値とは一致していない。

5 主たる事務所、従たる事務所の状況

- (1) 主たる事務所

長野県長野市大門町 51 番地 1 柏与ビル 3 F

- (2) 従たる事務所

長野県長野市

長野県松本市

長野県塩尻市

長野県岡谷市

長野県千曲市

長野県飯田市

長野県茅野市

長野県佐久市

長野県諏訪市

長野県上田市

長野県大町市

長野県小諸市

長野県駒ヶ根市

長野県伊那市

長野県須坂市
長野県中野市
長野県飯山市
長野県安曇野市
長野県木曽郡木曽町
長野県下伊那郡阿南町
長野県下伊那郡阿智村

6 役員等に関する事項

会 長（代表理事）	酒井 登（（公社）長野シルバー人材センター理事長）
副会長（業務執行理事）	青木 敏和（（公社）松本地域シルバー人材センター理事長）
常務理事（業務執行理事）	宮下 善人（事務局長兼務）
理 事	関 恵滋（（公社）上田地域シルバー人材センター理事長）
理 事	木内 貞男（（公社）小諸北佐久シルバー人材センター理事長）
理 事	山田 幹男（（公社）飯田広域シルバー人材センター理事長）
理 事	宮坂 壽一（（公社）茅野広域シルバー人材センター理事長）
理 事	下田 秀行（（公社）木曽シルバー人材センター理事長）
理 事	湯本 静雄（（公社）中野広域シルバー人材センター理事長）
監 事	坂戸千代子（（公社）佐久シルバー人材センター理事長）
監 事	原 英行（（公社）下伊那西部シルバー人材センター理事長）

7 職員に関する事項

事務局長	宮下 善人	
事務局次長	西山 昭雄	
総務主任	小橋 美貴	
業務主任	黒岩 あゆ美	
派遣業務主任	續 定子	
業務担当	三澤 麻由美	
派遣業務担当	和田 真純	
派遣業務担当	山川 理恵	
安全・適正就業パトロール指導員	内田 悟	
派遣業務移行推進員	竹内 好春	
高齢者活躍人材確保育成事業事業推進補助員	新井 智美	
	14 名（センター配置）	

8 事業実績

○ 契約金額	8,805 百万円（前年度比 99.2 %）
・ 請負・委任	7,286 百万円（ 〃 97.9 %）
・ 派遣	1,519 百万円（ 〃 106.0 %）

・公 共	2,529 百万円 (	〃	103.1 %)
・民 間	6,276 百万円 (	〃	97.7 %)

○ 契約件数	85,905 件 (前年度比	98.7 %)
・請負・委任	84,745 件 (	〃 98.8 %)
・派 遣	1,160 件 (	〃 90.3 %)

○ 就業延人員	1,627,472 人日 (前年度比	95.5 %)
・請負・委任	1,359,012 人日 (	〃 94.6 %)
・派 遣	268,460 人日 (	〃 100.3 %)

第2 事業の実施状況

1 公益法人運営事業

連合会及び県内 21 センター全てが公益社団法人として活動しているところであり、一層の公益法人に相応しい法人運営に努めたほか、拠点センターの運営をサポートした。

- (1) 各センター役員を対象とした、公益法人の運営についての研修会の開催
(理事長・事務局長合同意見情報交換会 1 回、正・副理事長研修会 1 回、各ブロック役員研修会 (4 ブロック各 1 回))
- (2) 法人運営に必要な情報を「公益法人運営資料集 No14」として集成、配布
- (3) 認定法に基づく行政庁への提出書類等に係る助言
- (4) センターの運営に大きな影響を及ぼすフリーランス法、契約方法の見直し、新しい公益法人制度、デジタル技術を活用したセンター運営等に関する随時の情報提供、情報交換
- (5) 各センターからの質問、相談等に随時対応

2 安全・適正就業推進事業

会員の安全と適正な就業の徹底を図るため、安全パトロール、各センターにおける研修会の支援、適正就業に係る指導等を実施した。

- (1) 安全・適正就業対策推進委員会の開催 (オンラインで 3 回開催)
- (2) 安全・適正就業パトロール指導員の配置
- (3) 安全・適正就業パトロールの実施 (21 センター)
- (4) 安全・適正就業推進大会 (10 月 28 日 茅野市 参加者 140 名)
 - ・安全・適正就業標語表彰
 - ・講演 楽しく健活セミナー 「カラダは食べたものでできている」
～元気な人生 100 年のためのヒント～

株式会社 明治 片岡 永恭 氏

「安全就業シルバー人材センター優秀賞を受賞して」

(公社) 駒ヶ根伊南シルバー人材センター

専務理事・事務局長 平岩 肇 氏

「安全就業シルバー人材センター優良賞を受賞して」

(公社) 飯田広域シルバー人材センター

専務理事・事務局長 竹内 正弘 氏

・研修 「安全就業について」

連合会 安全・適正就業パトロール指導員 内田 悟

(5) 安全就業推進研修会

事故事例危険予知訓練 (6月 中野市以下5会場 受講者60名)

交通危険予知訓練 (11月～12月 千曲市以下5会場 受講者62名)

(6) センターが実施する安全就業研修会への講師派遣

2月～3月伊那市2会場 受講者70名

(7) 安全・適正就業に関する標語を募集(応募数677点)

・最優秀賞 長野シルバー人材センター 樋口 周平 氏

「慣れてなお 守る基本が 身を守る」

(8) 事故状況の把握・分析、再発防止策の周知

事故の型別(転倒、転落等)、発生原因、事故の特徴の分析、再発防止策を検討し、周知(半期ごと)

(9) 事故件数が多い除草作業における飛石事故の防止に向け、各センターから事故レポートを収集し、事故原因等の分析を加え、適時各センターへ情報提供

(10) 全シ協等からの事故防止や安全就業の徹底に関する通知、情報等を随時提供

(11) 安全就業や健康管理等に関する時々の情報を提供する「安全ニュース」の発行により安全対策を注意喚起

(12) 適正就業に係る情報提供、指導・助言・点検結果の集約

3 普及啓発事業

シルバー事業について、県民や企業等に広く周知し、事業の活性化に資するため、様々な機会を通じて普及啓発活動を行った。

(1) 機関紙「シルバーながの」の発行(2回)

(2) 会員拡大や就業拡大のためテレビ、ラジオコマーシャルによる広報

ラジオ(通年 20秒スポットCM 9回/月)

テレビ(6か月 15秒スポットCM 21回/月)

(3) 連合会ホームページを活用し、シルバー事業に関する説明、セミナーや講習会の開催状況等の広報

(4) センターにおける先進的広報事例の収集及び情報提供

(5) 退職前高齢者生きがい就業体験事業の実施

4 就業開拓等事業

高齢者の多様な就業ニーズや地域ニーズに応えるため、就業分野の開拓、拡大等に係る情報の収集・提供、助言等を行った。

また、広く県民や企業等の理解を深め、新たな受注に繋げるため、ラジオ・テレビコマーシャルを放送、パンフレットの作成など、就業開拓、会員拡大に努めた。

5 交流研修事業

シルバー事業の活性化と適正な運営を確保するため、センター役職員を対象とした各種研修会等を開催するとともに、関係機関主催の研修会等へ参加した。

(1) 理事長・事務局長合同意見情報交換会の実施

- ・開催日等 令和6年12月10日（火） 長野市 参加者 49名
- ・議 題 センター提出課題12項目について意見・情報交換

(2) 正・副理事長研修会の実施

- ・開催日等 令和6年12月10日（火） 長野市 参加者 61名
- ・演 題 「おおのを楽しむ 独自事業の取り組みについて」
～地域に愛されるシルバー人材センターを目指して～
公益社団法人 大野市シルバー人材センター
事業課長 山田 歩弓 氏 総務課長 東 文子 氏

(3) ブロック別理事・監事等役員研修会の実施

① 北信ブロック

- ・開催日時 令和6年7月24日 須坂市 参加者 63名
- ・演 題 「シルバー事業の現状と課題」
連合会 事務局長 宮下 善人

② 東信ブロック

- ・開催日時 令和6年8月29日 千曲市 参加者 65名
- ・演 題 「同 上」

③ 中信ブロック

- ・開催日時 令和6年9月5日 安曇野市 参加者 58名
- ・演 題 「同 上」
「フリーランス新法と新契約方法への移行について」
NR I 社会情報システム（株）開発部 星 一平 氏

④ 南信ブロック

- ・開催日時 令和6年9月9日 茅野市 参加者 125名
- ・演 題 「シルバー事業の現状と課題」
連合会 事務局長 宮下 善人

- (4) 安全就業推進研修会の実施（再掲）
 事故事例危険予知訓練（6月 中野市以下5会場 参加者 60名）
 交通危険予知訓練（1月～3月 千曲市以下5会場 参加者 62名）
 連合会 安全・適正就業パトロール指導員 内田 悟
- (5) 新任職員研修会の実施
 ・開催日等 令和6年9月17日（火） 松本市 参加者 24名
 ・演 題 ① 「シルバー人材センター事業の基本的事項について」
 連合会 事務局長 宮下 善人
 ② 「センター職員のマナー」
 日本マナー・プロトコール協会認定講師 高沢 貴子 氏
- (6) 派遣実務担当者研修会
 ・開催日等 令和6年11月26日（火） 松本市 参加者 34名
 ・演 題 「シルバー派遣事業の円滑な推進に向けて」
 ～適正な事業運営のために留意すること～
 長野労働局 需給調整事業室
 需給調整指導官 佐々木 洋平 氏
 「労働者派遣事業（派遣システム Collabo80+）について」
 NR I 社会情報システム（株）
 研修担当 松枝 崇 氏
- (7) 安全・適正就業推進大会（再掲）
 ・開催日等 令和6年10月28日（月） 茅野市 参加者 140名
 ・講演 楽しく健活セミナー 「カラダは食べたものでできている」
 ～元気な人生100年のためのヒント～
 株式会社 明治 片岡 永恭 氏
 「安全就業シルバー人材センター優秀賞を受賞して」
 （公社）駒ヶ根伊南シルバー人材センター
 専務理事・事務局長 平岩 肇 氏
 「安全就業シルバー人材センター優良賞を受賞して」
 （公社）飯田広域シルバー人材センター
 専務理事・事務局長 竹内 正弘 氏
 ・研修 「安全就業について」
 連合会 安全・適正就業パトロール指導員 内田 悟
- (8) センターが実施する安全研修への講師派遣（再掲）
 ・2～3月伊那市2会場 参加者 70名
- (9) 北信越シルバー人材センター連絡協議会主催の研修会への参加
 ①県連合・活動拠点役員・事務局長研修
 ・令和6年7月18日 新潟市 参加者 18名
 ②県連合・活動拠点職員研修

- ・令和6年11月14日～15日 南魚沼市 参加者5名
- (10) 全国シルバー人材センター事業協会の会議、研修会への参加
 - ① 第1回シルバー事業情報交換会議 オンライン配信
 - ・令和6年8月5日～10月31日 参加者86名
 - ② 会員拡大・就業開拓担当者的会議 オンライン配信
 - ・令和6年8月13日～26日 参加者43名
 - ③ 新任事務局長研修
 - ・第1回 東京都 令和6年8月29日～30日 参加者1名
 - ・オンライン配信 令和6年10月18日～11月15日 参加者3名
 - ④ 新任理事長（会長）研修
 - ・第1回 東京都 令和6年10月24日 参加者4名
 - ・第2回 東京都 令和6年11月25日 参加者2名
 - ⑤ 第2回シルバー事業情報交換会議 オンライン配信
 - ・令和6年11月11日～12月10日 参加者132名
 - ⑥ 安全就業指導員会議
 - ・東京都 令和7年1月16日 参加者1名
 - ・オンライン配信 令和7年2月3日～2月28日 参加者63名
 - ⑦ 中堅職員研修 東京都
 - ・令和7年2月18日～19日 参加者2名
- (11) 各ブロック主催の研修会への助成等

6 調査研究事業

シルバー事業の現状、課題等を把握し、事業の充実と推進を図るため、情報の収集、提供等を行った。

- (1) 「シルバー人材センター事業運営状況」の作成、配布（220部）
- (2) 各センターの財務分析、事業分析を行い、その他法人運営の参考となる情報を「公益法人運営資料集 No14」として作成、配布（320部）（再掲）

7 センター設置促進事業

シルバー事業を県内全域に広めるため、近隣センターと連携して未設置地域の解消に向け、情報収集等を行った。

8 指導相談事業

全シ協の委嘱を受け連合会事務局長が行う個別指導及び長野労働局の経理事務指導に併せ、各センターの事業運営、財政基盤の強化、経理事務等について指導、相談、助言を行ったほか、随時、センターからの相談等に対応した。

- (1) 全シ協の指導実施計画による個別指導及び長野労働局と合同による経理事

務指導の実施（7センター 長野、更埴地域、飯田広域、諏訪市、駒ヶ根伊南、須高広域、安曇野）

- (2) 公益法人の運営に係る研修会等の開催、シルバー事業に関する各種の情報提供（再掲）
- (3) 全シ協相談窓口等を活用し、センターの相談等に対応

9 関係行政機関等への要請

シルバー事業について、一層の理解と支援を得るため、令和6年10月11日（金）、長野県知事（産業労働部長）、長野県会議長（産業観光企業正・副委員長）、長野労働局長（職業安定部長）対し要請活動行った。

10 シルバー派遣事業

高齢者の多様な就業ニーズに対応するため指揮命令のある職域での就業機会の確保と受託事業の適正な就業を確保するため、21 実施事業所と連携を密に派遣事業を推進した。

- (1) 連合会への事務の移行については、前年度に移行完了した11センターに続き、4月に7センター、7月、11月に各1センターの事務移行が完了した。また、未移行の1センターについては令和7年4月1日付けで移行に向けた準備が整い、すべてのセンターで事務移行の業務が完了した。
- (2) 派遣業務契約への切替え等指導・助言
- (3) 派遣元責任者講習の受講勧奨
- (4) 企業情報の収集、提供
- (5) 業務拡大への対応
- (6) 全シ協、北シ協などを通じた情報収集

◆ 令和6年度実績

	令和5年度	令和6年度	増減額
契約金額(万円)	143,391	151,925	8,534
契約件数(件)	1,285	1,160	△125
就業延人員(人日)	267,586	268,460	874

11 有料職業紹介事業

高齢者の就業ニーズに応えるため、臨時的かつ短期的な仕事又はその他軽易な業務に係る「雇用」を希望する地域の高齢者（シルバー会員を含む）を対象として、有料の職業紹介による就業機会の提供を行った。

- (1) 職業紹介事業の適正な運営の指導
- (2) 職業紹介責任者講習の受講勧奨
- (3) 全センターが取り組めるよう指導・助言（未届け2センター）

(4) 職業安定法の改正に基づく人材サービス総合サイトへの情報提供

◆ 令和6年度実績

求 人		求 職	就 職
実施事業所数	求人件数	求職申込件数	就職件数
3 事業所	4 件	4 件	4 件

12 高齢者活躍人材確保育成事業(国から受託)

各センターと連携して、人手不足分野や現役世代を支える分野での担い手を確保するため、高齢者や企業に対してシルバー事業への理解を深めるための周知広報や就業体験、技能講習を実施し、女性向けの講座、シルバー新規加入会員増加やシルバー人材センターを活用する企業の増加を図るための取組を行った。

(1) 啓発・情報提供事業の実施

① 各種広報媒体による啓発、広報

- ア 講座募集案内新聞広告 28 回、新聞折込チラシ 1 回
- イ 会員募集案内新聞広告・自治体広報紙等広告 63 回
- ウ 事業案内新聞広告 1 回
- エ テレビコマーシャルの放映 (15 秒 52 回)
- オ テレビスポットコマーシャルの放映 (15 秒 225 回)
- カ ラジオコマーシャルの放送 (20 秒 172 回)
- キ ラジオスポットコマーシャルの放送 (20 秒 3 回)
- ク ラジオ放送前後提供読み (84 回)

② 情報提供

- ア 事業案内パンフレット (5,000 部) の作成、配布
- イ 企業向けパンフレット (7,000 部) の作成、配布
- ウ ホームページ等による情報提供

(2) 令和6年度 高齢者活躍人材確保育成事業実施状況

(単位:回、人)

	講 座 名	開催数	申込者数	参加者数	修了者数	新規入会者数	就業者数
周 知・広 報	育成事業、企業向けパンフレット作製 テレビCM、ラジオCM、各スポットCMの放送 講座募集案内、会員募集案内、事業案内の新聞広告、自治体広報紙等広告					669	
説 明 会	シニア世代のライフプラン講座	1	28	25	25	0	6
	シニア世代のライフプラン講座	1	9	8	8	4	5
	企業説明会	1	参加企業15団体、参加者49名			2	0
就 業 体 験	加工用トマト収穫体験	1	7	7	7	1	3
	刃物研ぎ体験	1	11	11	11	1	6
技 能 講 習	庭木剪定講習	5	45	43	42	11	23
	家事援助講習	1	26	25	25	10	13
	健康食と郷土料理講習	1	9	9	7	0	6
	介護入門基礎講習	1	11	11	11	0	9
	暮らしに役立つお掃除講習	1	13	12	12	0	10
	スマホ活用術講習	6	70	61	61	10	26
合 計		20	229	212	209	708	107

13 会議の開催状況

(1) 総 会

① 定時総会 令和6年6月10日(月) 長野市

決議事項

- ・令和5年度事業報告について
- ・令和5年度決算報告について
- 監査報告
- ・役員の選任について

報告事項

- ・令和6年度事業計画について
- ・令和6年度収支予算について

(2) 理事会

- ① 第1回 令和6年5月16日（木） 長野市
- ・令和5年度事業報告について
 - ・令和5年度決算報告について
 - ・代表理事等の業務執行状況報告について
 - ・役員の選任について
 - ・連合会表彰について
 - ・令和6年度定時総会の開催について
 - ・その他説明事項
- ② 第2回 令和6年6月10日（月） 長野市
- ・役員（理事）候補者の選任について
 - ・長野県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療制度運営協議会委員の推薦について
- ③ 第3回 令和6年11月6日（水） 長野市
- ・代表理事等の業務執行状況報告について
 - ・その他説明事項
- ④ 第4回 令和7年3月17日（月） 長野市
- ・連合会定款の一部改正について
 - ・連合会規約の制定及び一部改正について
 - ・連合会の役員体制について
 - ・令和7年度事業計画（案）について
 - ・令和7年度収支予算（案）について
 - ・特定費用準備資金の積立について
 - ・D&O（役員賠償責任）保険の加入について
 - ・その他説明事項

(3) 事務局長会議

- ① 第1回 令和6年6月17日（月） 長野市
- ・都道府県シルバー連合事務局長会議の伝達について
 - ・安全・適正就業の推進について
 - ・シルバー派遣事業について
 - ・センター定期指導について
 - ・退職前高齢者等生きがい就業体験事業について
 - ・意見情報交換 ほか
- ② 第2回 令和6年10月22日（火） 長野市
- ・都道府県シルバー連合事務局長会議の伝達について
 - ・高齢者活躍人材確保育成事業について
 - ・県内シルバー人材センター事業実績について

- ・意見情報交換 ほか

③ 第3回 令和7年2月4日（火） 長野市

- ・都道府県シルバー連合事務局長会議の伝達について
- ・会員拡大のための新たな取り組みについて
- ・高齢者活躍人材確保育成事業について
- ・令和7年度正会員、賛助会員会費について
- ・県内シルバー人材センター事業実績について
- ・意見情報交換 ほか

④ 第4回 令和7年3月10日（月） 長野市

- ・令和7年度事業計画(案)について
- ・令和7年度収支予算（案）について
- ・連合会定款の変更について
- ・令和7年度以降の連合会役員体制について
- ・シルバー派遣事業について
- ・高齢者活躍人材確保育成事業について
- ・県内シルバー人材センター事業実績について
- ・意見情報交換 ほか

(4) 安全・適正就業対策推進委員会

① 第1回 令和6年5月10日（金） オンライン

- ・令和5年度安全・適正就業対策事業の取組結果について
- ・令和5年度事故報告について
- ・令和6年度安全・適正就業対策推進の重点目標について
- ・令和6年度安全・適正就業対策推進年次計画について
- ・令和6年度安全・適正就業パトロール実施要領、日程等について ほか

② 第2回 令和6年10月7日（月） オンライン

- ・令和6年度安全標語の審査承認について
- ・令和6年度安全・適正就業パトロールの実施結果について
- ・令和6年度事故の状況について
- ・令和6年度安全・適正就業推進大会の開催について ほか

③ 第3回 令和7年3月6日（木） オンライン

- ・令和6年度事故発生状況について
- ・令和7年度安全・適正就業対策推進の重点目標について
- ・令和7年度安全・適正就業対策推進年次計画について ほか

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので作成しない。